

事務事業 No./名称	<input type="checkbox"/> サービス部門 <input checked="" type="checkbox"/> 支援部門 消防-01 消防運営事業						
主管課	消防総務課	関連課					
分野名	地域安全						
目標 (目標値)	職員の健康管理、事務の効率化、各団体との情報交換等を実施し、消防業務の円滑化を図るため。						
人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考		
	人口	177,895人	177,224人	177,204人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯			
	事業の対象者数	3人	3人	3人			
運営資源状況	決算値(千円)	48,498	51,362	53,987			
	(国・県)		7,589				
	(負担金等)						
	(一般財源)	48,498	43,773	53,987			
	人員配置数	3.5人	3.0人	3.0人			
	人件費(千円)	27,070	24,958	26,683			
	協働のパートナー						
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	75,568	76,320	80,670			
	市民1人当りの経費(円)	425	431	455			
	対象者1人当りの経費(円)	25,189	25,440	26,890			
ベンチマーク(県内 外自治体や民間団体 との比較値)	団体名⇒						
指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
職員資質の向上	○	目標値	○	○	○	○	○
		実績値	○	○	○	○	
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退							

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
消防運営事業	43,964	消防運営事業の一部	56,283	今後の方向性	B	理由・手法	旅費、各種負担金、事務用機器の賃借及び被服貸与の管理を行うと併に、光熱水費の削減に努める。
消防福利厚生事業	4,534			今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	職員の研修について、派遣する際、警備人員の関係で派遣人員が制限される。					
課題解決のための取組	限られた人員ではあるが、人員補充などを行いながら、可能な限り職員を派遣した。				取組の結果	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題	警備人員の関係上、研修に伴う派遣が、満足できる結果に達しなかった。					
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)		➡	①効率性 ○	②妥当性 ○	③有効性 ○ ④公平性 ○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	限られた警備人員において、内部努力で人員補充などを行いながら、可能な限り研修に派遣させたい。				➡	A
※ <input type="checkbox"/> 事業完了						

評価者名

消防総務課長

斎藤 務

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
消防運営事業	旅費、各署所の光熱水費、負担金等の執行、事務機器の賃借及び職員への被服の貸与など消防に係る一般事務を行う				○	○	○	○	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		217	事務補助嘱託員報酬 1人	1,029	1,028	○	○	○	○
		217	事務補助嘱託員費用弁償	142	140	○	○	○	○
		217	普通旅費	1,000	922	○	○	○	○
		217	消防学校等研修旅費	550	512	○	○	○	○
		217	消防本部等交際費	100	75	○	○	○	○
		217	消耗品費	1,350	1,341	○	○	○	○
		217	印刷製本費	140	128	○	○	○	○
		217	各署所光熱水費	24,225	25,605	△	○	○	○
		217	職員貸与被服費	4,627	4,617	○	○	○	○
		217	各署所及び自動車電話電信料	3,749	3,039	○	○	○	○
		217	産業廃棄物処理手数料	238	237	○	○	○	○
		217	消防業務賠償責任等保険料	320	322	△	○	○	○
		217	寝具類供給業務委託	2,919	2,919	○	○	○	○
		217	電子複写機保守委託料	1,250	394	○	○	○	○
		217	消防職員採用試験委託料	221	200	○	○	○	○
		217	消臭剤交換委託料	76	76	○	○	○	○
		217	電子複写機等賃借料	457	456	○	○	○	○
217		LED照明器賃借料	338	0	○	○	○	○	
217	NHK放送受信料等	186	185	○	○	○	○		
217	神奈川県消防学校研修負担金	1,220	1,221	○	○	○	○		
※□ 事業完了	217	全国消防長会等負担金	556	547	○	○	○	○	
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
消防福利厚生事業	職員の保健、元気回復その他厚生に関する事項について計画し実施する				○	○	○	○	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
※□ 事業完了	220	職員福利厚生に係る事業委託料	6,365	4,534	○	○	○	○	
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
主な個別事業									
	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
※□ 事業完了					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	